湿度 露点・水滴の量（10問）　版B

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

(1) 5 ℃ の飽和水蒸気量を 6.8 g/m³ とする。

気温 30 ℃ の空気 1 m³ に水蒸気が 10.3 g ふくまれている。

この空気を 5 ℃ まで冷やすと、空気 1 m³ あたり

何 g の水滴が出てくるか。

(2) 10 ℃ の飽和水蒸気量を 9.4 g/m³ とする。

気温 25 ℃ の空気 1 m³ に水蒸気が 19.4 g ふくまれている。

この空気を 10 ℃ まで冷やすと、空気 1 m³ あたり

何 g の水滴が出てくるか。

(3) 15 ℃ の飽和水蒸気量を 12.8 g/m³ とする。

気温 30 ℃ の空気 1 m³ に水蒸気が 15.7 g ふくまれている。

この空気を 15 ℃ まで冷やすと、空気 1 m³ あたり

何 g の水滴が出てくるか。

(4) 10 ℃ の飽和水蒸気量を 9.4 g/m³ とする。

気温 20 ℃ の空気 1 m³ に水蒸気が 13.3 g ふくまれている。

この空気を 10 ℃ まで冷やすと、空気 1 m³ あたり

何 g の水滴が出てくるか。

(5) 飽和水蒸気量（g/m³）を 5 ℃ 6.8、10 ℃ 9.4、15 ℃ 12.8、20 ℃ 17.3、25 ℃ 23.1、30 ℃ 30.4 とする。

気温 30 ℃ の空気 1 m³ に水蒸気が 23.1 g

ふくまれている。この空気の露点は何 ℃ か。

(6) 10 ℃ の飽和水蒸気量を 9.4 g/m³ とする。

気温 20 ℃ の空気 1 m³ に水蒸気が 12.3 g ふくまれている。

この空気を 10 ℃ まで冷やすと、空気 1 m³ あたり

何 g の水滴が出てくるか。

(7) 飽和水蒸気量（g/m³）を 5 ℃ 6.8、10 ℃ 9.4、15 ℃ 12.8、20 ℃ 17.3、25 ℃ 23.1、30 ℃ 30.4 とする。

気温 20 ℃ の空気 1 m³ に水蒸気が 6.8 g

ふくまれている。この空気の露点は何 ℃ か。

(8) 飽和水蒸気量（g/m³）を 5 ℃ 6.8、10 ℃ 9.4、15 ℃ 12.8、20 ℃ 17.3、25 ℃ 23.1、30 ℃ 30.4 とする。

気温 25 ℃ の空気 1 m³ に水蒸気が 6.8 g

ふくまれている。この空気の露点は何 ℃ か。

(9) 飽和水蒸気量（g/m³）を 5 ℃ 6.8、10 ℃ 9.4、15 ℃ 12.8、20 ℃ 17.3、25 ℃ 23.1、30 ℃ 30.4 とする。

気温 20 ℃ の空気 1 m³ に水蒸気が 9.4 g

ふくまれている。この空気の露点は何 ℃ か。

(10) 25 ℃ の飽和水蒸気量を 23.1 g/m³ とする。

気温 30 ℃ の空気 1 m³ に水蒸気が 27 g ふくまれている。

この空気を 25 ℃ まで冷やすと、空気 1 m³ あたり

何 g の水滴が出てくるか。

湿度 露点・水滴の量（10問）　版Bの答え

※ 出てくる水滴＝今の水蒸気の量−冷やした温度の飽和水蒸気量。露点は、今の水蒸気の量が飽和水蒸気量と等しくなる温度です。

(1) 5 ℃ の飽和水蒸気量を 6.8 g/m³ とする。

気温 30 ℃ の空気 1 m³ に水蒸気が 10.3 g ふくまれている。

この空気を 5 ℃ まで冷やすと、空気 1 m³ あたり

何 g の水滴が出てくるか。

= 3.5 g

(2) 10 ℃ の飽和水蒸気量を 9.4 g/m³ とする。

気温 25 ℃ の空気 1 m³ に水蒸気が 19.4 g ふくまれている。

この空気を 10 ℃ まで冷やすと、空気 1 m³ あたり

何 g の水滴が出てくるか。

= 10 g

(3) 15 ℃ の飽和水蒸気量を 12.8 g/m³ とする。

気温 30 ℃ の空気 1 m³ に水蒸気が 15.7 g ふくまれている。

この空気を 15 ℃ まで冷やすと、空気 1 m³ あたり

何 g の水滴が出てくるか。

= 2.9 g

(4) 10 ℃ の飽和水蒸気量を 9.4 g/m³ とする。

気温 20 ℃ の空気 1 m³ に水蒸気が 13.3 g ふくまれている。

この空気を 10 ℃ まで冷やすと、空気 1 m³ あたり

何 g の水滴が出てくるか。

= 3.9 g

(5) 飽和水蒸気量（g/m³）を 5 ℃ 6.8、10 ℃ 9.4、15 ℃ 12.8、20 ℃ 17.3、25 ℃ 23.1、30 ℃ 30.4 とする。

気温 30 ℃ の空気 1 m³ に水蒸気が 23.1 g

ふくまれている。この空気の露点は何 ℃ か。

= 25 ℃

(6) 10 ℃ の飽和水蒸気量を 9.4 g/m³ とする。

気温 20 ℃ の空気 1 m³ に水蒸気が 12.3 g ふくまれている。

この空気を 10 ℃ まで冷やすと、空気 1 m³ あたり

何 g の水滴が出てくるか。

= 2.9 g

(7) 飽和水蒸気量（g/m³）を 5 ℃ 6.8、10 ℃ 9.4、15 ℃ 12.8、20 ℃ 17.3、25 ℃ 23.1、30 ℃ 30.4 とする。

気温 20 ℃ の空気 1 m³ に水蒸気が 6.8 g

ふくまれている。この空気の露点は何 ℃ か。

= 5 ℃

(8) 飽和水蒸気量（g/m³）を 5 ℃ 6.8、10 ℃ 9.4、15 ℃ 12.8、20 ℃ 17.3、25 ℃ 23.1、30 ℃ 30.4 とする。

気温 25 ℃ の空気 1 m³ に水蒸気が 6.8 g

ふくまれている。この空気の露点は何 ℃ か。

= 5 ℃

(9) 飽和水蒸気量（g/m³）を 5 ℃ 6.8、10 ℃ 9.4、15 ℃ 12.8、20 ℃ 17.3、25 ℃ 23.1、30 ℃ 30.4 とする。

気温 20 ℃ の空気 1 m³ に水蒸気が 9.4 g

ふくまれている。この空気の露点は何 ℃ か。

= 10 ℃

(10) 25 ℃ の飽和水蒸気量を 23.1 g/m³ とする。

気温 30 ℃ の空気 1 m³ に水蒸気が 27 g ふくまれている。

この空気を 25 ℃ まで冷やすと、空気 1 m³ あたり

何 g の水滴が出てくるか。

= 3.9 g

keisan.net ｜ 湿度の計算問題プリント 露点・水滴の量 版B ｜ 学校・塾での配布OK